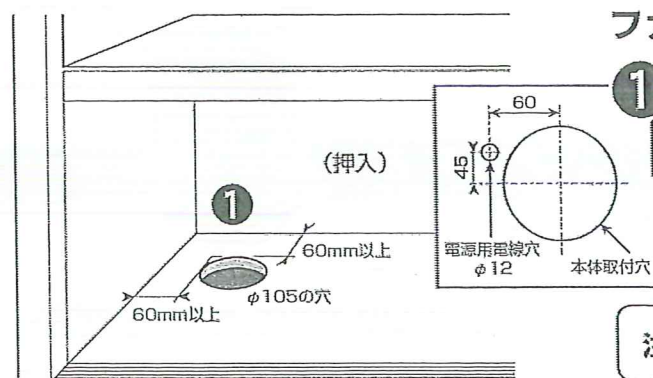


設置場所

ファンの設置場所を決める



- 1 使用するすのこの足があたらないよう考慮してファンの取付穴 (φ105) を開けます。
床下換気扇と連動させる場合は電源用電線穴 (φ12) を開けます。

注意 ●本体の取り付け工事は十分に強度のあるところを選んで確実に行ってください。

設置方法

フィルタの取付

- 1 ファン本体のグリルを開けます。
- 2 グリルの裏側に両面テープを貼り、付属のフィルタを貼り付けます。

本体の取付

- 3 押し入底面にホルソーでφ105の穴を開け、ベースを差し込みます。
ベースの切かき方向とファンモータ・配線の向きに合わせるように取り付けてください。

注意

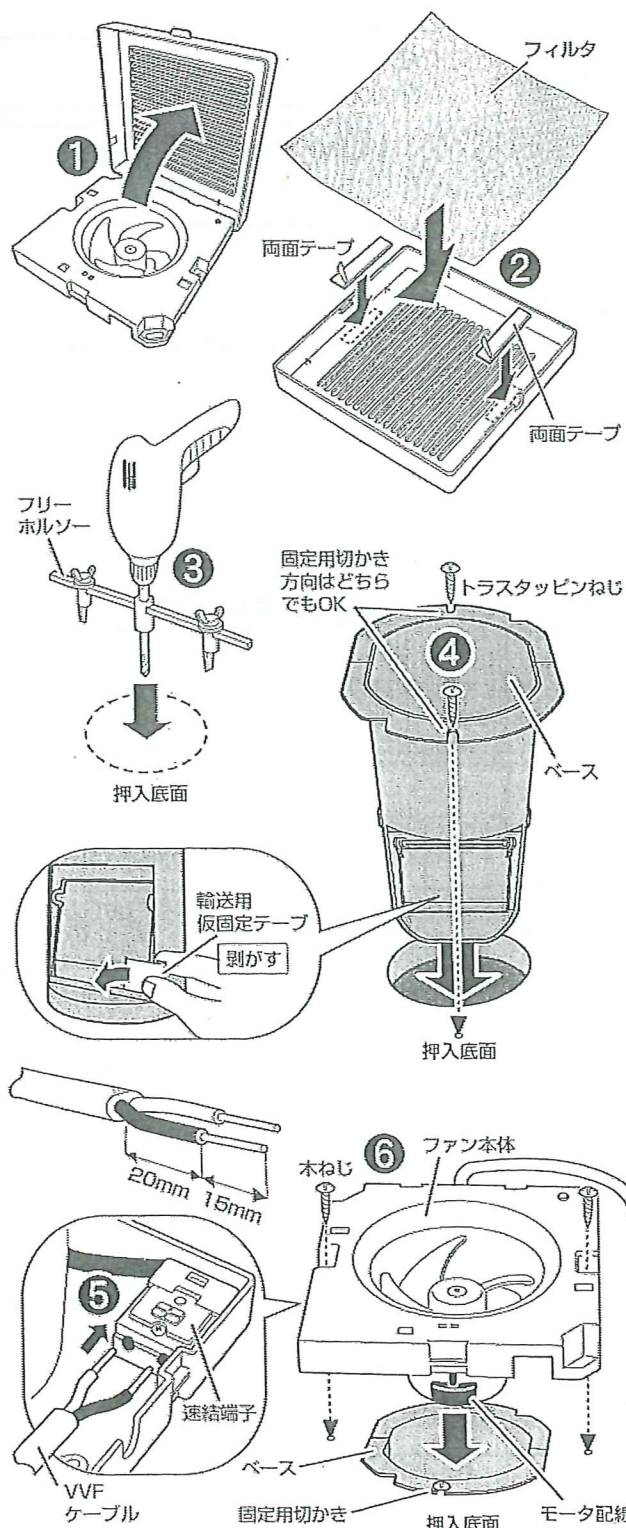
- 逆止弁の輸送用仮固定テープは剥がして使用してください。
- ファンとベースの向きに注意して差し込んでください。
- 逆止弁には攪拌や拡散機の風が直接あたらないように注意して取り付けてください。風があたると逆止弁が閉まったり、風が逆流する場合があります。
- ベースは水平な底面に取り付けてください。水平でない場合逆止弁が正常に動作しません。

- 4 ベースをトラスタッピンねじで締め付けて固定します。
- 5 段剥きした電線をファン本体裏面の速結端子に電線の先端が突き当たるまで挿入してください。

注意 ●曲がった電線は必ず真直ぐに直して差し込んでください。
※不適正な電線の使用は火災の原因となります。

- 6 ファン本体をベースに差し込み、ファン本体に付属している木ねじで締め付けて固定します。

- 7 グリルの方向を間違えないようファン本体にはめ込みます。

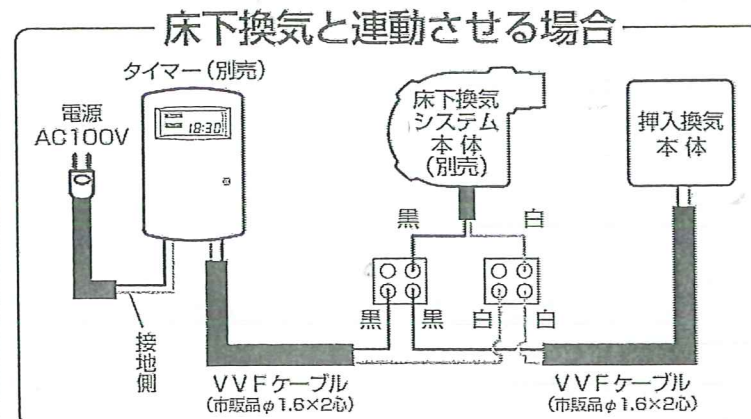


配線および結線方法

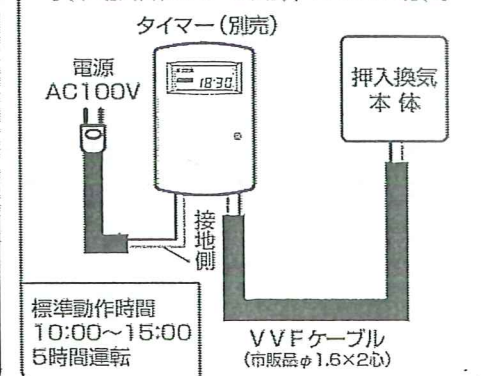
床下換気と連動させる場合

※配線は必ず同色を接続してください。異なる色の配線を接続すると、誤作動の原因になります。

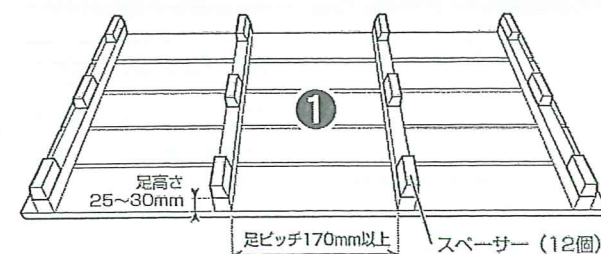
※タイマーの結線方法の詳細はタイマー付属の取扱説明書をご参照ください。



押し換気のみで動作させる場合



取付後の押し入収納方法

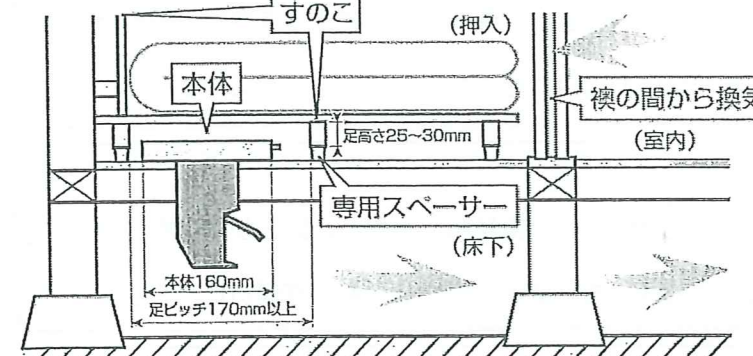


専用スペーサーの取付

- 1 すのこを裏返し、足の各12箇所付属の専用スペーサーを貼り付けます。

注意 ●押し入用のすのこはホームセンター等でお買い求めください。
(足ピッチ約170mm以上のもの)

本機種は押し入側に吸入口があるため、直接製品の上に布団等を置くと換気能力の妨げになり十分な換気できません。取付後の収納の際には、下図の様に「すのこ」を使用し、吸入口のスペースを確保するようにしてください。



また、押し入がいっぱい収納されていると十分な効果ができません。押し入全体を換気しやすいように、収納には余裕をもたせてください。

- 換気システムが設置されている所だけでなく、押し入の底面や側面全面にすのこを使用した方がより効果的に換気できます。
- 通常押し入の襖の間にすき間が設けられています。すき間が無いまたは狭い場合は襖の両端を10mmほど開けてご使用ください。

お手入れのしかた

あまり汚れないうちに(約3ヶ月毎)お手入れをしてください。

警告 ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切ってください。感電やけがの原因

注意 ●お手入れの際は、手袋を着用してください。けがの原因



- 1 グリルのおもて面からフィルターを掃除機で吸い取ってください。
- 2 グリルを取り外し、ファン本体の羽根のほこりを掃除機で吸い取り、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布で拭き取った後乾拭きしてください。
- 3 グリルをファン本体に引っ掛けるようにして取り付け、「カチッ」と音がするまで押しつけてください